

検討の前提

- ICTの研究開発はイノベーション創出の原動力
- その成果は、地球的規模課題の解決、企業の国際競争力強化、我が国の経済成長へ貢献

<課題・問題意識>

- ◆ ICT分野の研究開発成果の社会への還元が不十分
- ◆ 優れた技術開発の成果が必ずしも国際展開につながっていない
- ◆ 我が国が強みを持つICT技術を継続的に創出していくことが必要

<検討の視点>

- ◆ 成果還元意識の徹底
- ◆ 国際展開戦略の重視
- ◆ 民産学官連携の強化



重点課題WGでの検討

WGの開催状況

第1回 (H21.10.20) プレゼンテーション及び議論

第2回 (H21.10.28) プレゼンテーション及び議論

第3回 (H21.11.26) 社会ニーズの整理

第4回 (H21.12.21) 社会ニーズの整理

第5回 (H22.01.22) 研究開発課題の整理

第6回 (H22.02.15) 研究開発課題の重点化

第7回 (H22.03.15) プロジェクトの具体化・ロードマップ
の策定方針

主要な検討事項

- ① 社会ニーズの整理とそれらに応えるための研究開発課題の集約
- ② 研究開発の重点化の方向性（プロジェクトの設定）
- ③ ロードマップの策定

検討の主要な視点

- グローバルな社会問題解決の視点での技術開発課題の集約
- 我が国の強み、技術の将来性の分析に基づく戦略構築
- 将来世代へ夢をつなぐ未来革新技術の推進



①政府の方針を踏まえ、研究開発課題を以下の3分野に集約

グリーン

ライフ

未来革新技術

②成果展開までのパッケージで重点プロジェクト化

グリーン光ハイウェイ

ブレインパワー融合
ネットワークロボット

革新3D映像技術

...

③成果の国際展開を見据えたロードマップの策定